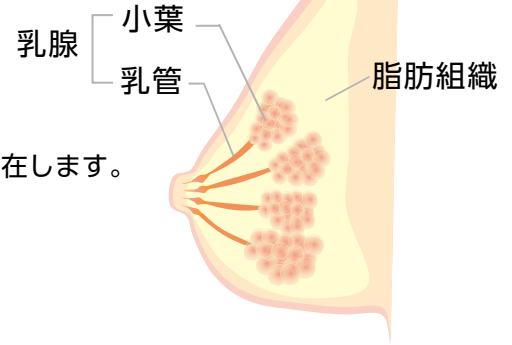


乳房について



乳房とは？

出産時に乳汁を分泌する大切な役割をもつ皮膚の付属機関です。
 その中には「乳腺」と呼ばれる腺組織と脂肪組織、血管、神経などが存在します。



乳房の症状と病気

よくある症状と病気をいくつか紹介します。

乳腺症

30代から40代に多く見られる良性的変化

※乳腺の状態のことで病気ではありません

しこり 痛み 乳頭分泌

乳腺のう胞

乳腺の中に液体が溜まった袋のようなものが出来ること

無症状 痛み しこり

線維線種

30代から40代に多い良性的しこり

無症状 しこり

乳がん

悪性の病気

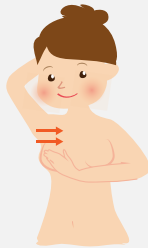
無症状 しこり
 皮膚の変化 脇の下のリンパ節の腫れ

乳房関連の検査

乳腺超音波とマンモグラフィを組み合わせることをお勧めします。

視触診

乳房全体を見て、触れて、しこりの有無などを確かめる方法です。自己触診（セルフチェック）を行い、以前と比べて変化が無いかを確認しましょう。



乳腺超音波

超音波を用いて乳房内部の様子を観察する検査です。痛みはほとんどありません。



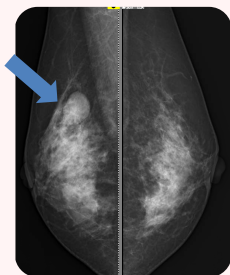
マンモグラフィ

放射線を使った専用の装置で乳房を挟んで撮影を行います。痛みを伴うことがあります。



超音波とマンモグラフィの画像の見え方

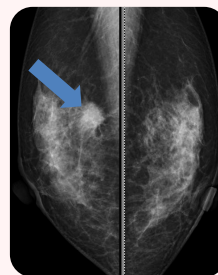
※矢印は病変（腫瘍）を示しています。



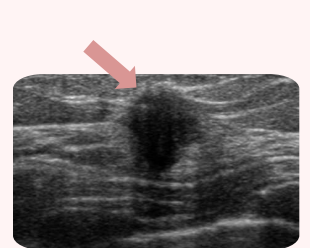
マンモグラフィ画像



超音波画像



マンモグラフィ画像



超音波画像

次回は「乳腺超音波とマンモグラフィ」について、より詳しい情報を発信する予定です！

